

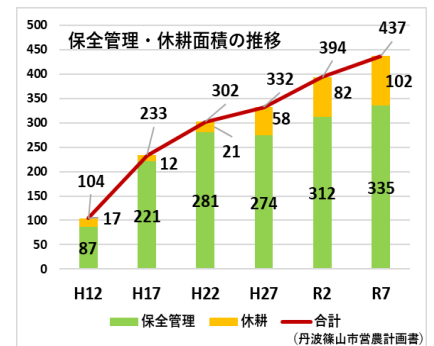
耕作放棄地を なくしましょう！

丹波篠山市は特有の気候風土と先人のたゆまぬ努力により、全国に誇る伝統的な特産物を数々生み出してきました。

しかし、近年は農家数の減少と高齢化により、不作付け地や耕作放棄地が増加しています。

特に耕作放棄地の増加は、農業の生産性が低下するだけでなく、私たちの生活環境に様々な影響を及ぼします。

耕作放棄地のない「農業の都 丹波篠山」をめざしましょう！



1 耕作放棄地が発生した場合の問題点

- ・雑草が繁茂し、景観や農村環境が悪くなります。また、不法投棄の温床となりやすくなります。
- ・適切な管理が行われないため、カメムシなどの害虫や雑草の繁殖場所となり、周辺の農地や農作物に被害を与えます。
- ・野生動物の格好の住みかとなり、イノシシやシカなどの獣害を引き起こしやすくなります。
- ・農地が本来持つ「保水機能」や「防災機能」が失われ、大雨時の浸水被害や土砂崩れなどの災害が発生しやすくなります。
- ・農道、水路などの管理がおろそかになり、維持管理が難しくなります。



不稔を起こす「イネカメムシ」



防災機能や農村環境の悪化

花

コスモス

近年は、日の長さに影響されずに開花する品種が主流になり、春にタネをまいて夏から開花を楽しめます。秋にならないと開花しない晩生品種を早い時期にタネまきすると、開花する秋までに草丈が高くなりすぎるので、8月に入ってからまきましよう。早生品種もタネまき時期が遅いほど、低い草丈で楽しめます。基本的に肥料は不要です。

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
播種		■								
開花			■							

ヒマワリ

根が深く入り、景観作物としてだけでなく、地力増進作物としても活用でき、油糧作物として収穫もできます。また条間を広くとることにより、迷路としての活用も可能です。発芽適温は20～25℃、4～6月がまきどきです。排水の良いほ場では平畝栽培も可能ですが、通常60～100cmの畝を立てます。播種前に10アール当たり窒素8～10kgを施用し、種子を1.5～2kg条播きし、軽く覆土します。開花後、花は東を向きます。

	4	5	6	7	8	9	10	11	12
播種		■							
開花			■						
すき込み				■					
収穫					■				

ナバナ

生育を順調にさせるためには、日当たりよく、暖かい所で栽培します。過湿には弱いので畝を高くするなどして水はけをよくします。カラシナ、ナタネを使い分けることにより、圃場ごとの開花期を調整することができます。地力増進作物としても活用できます。3.5～5mの畝に種子を10アールあたり0.5kgをばら播きし、軽く覆土します。基肥は10アール当たり窒素8～10kgです。

	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
播種		■								
開花							■		■	
すき込み								■		■

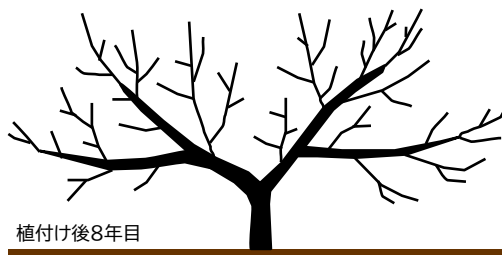
■ カラシナ(品種 黄花のちから) ■ なたね(品種 キザキノナタネ)

丹波栗

栗栽培では植え付け後5年間の管理がとくに大切です。

土壌の条件 有効土層(根の伸長が良好な土)が50cm以上あること
排水性が良い(地下水が湧かない、表面水がたまらない)
弱酸性土壌である(pH5.0～6.5)

日照条件 栗の生育に必要な日照が確保されている
冬期の早朝に直射日光が当たらない(凍・霜害回避のため)



植栽後年数	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
年次目標	苗木の活着	基本骨格枝の確保	骨格枝の伸長と整理	生産活動への移行	生産活動の開始
管理項目					
凍害・干ばつ防止	株ゆるめ・有機物マルチ・干ばつ時の灌水など				
獣害・樹幹害虫防止	獣害柵設置・樹幹害虫の発見・捕殺・予防対策				
樹の基本骨格づくり	主枝・側枝の配置			樹高切り下げ・芯抜き	
体系管理の実践				施肥・病害虫防除・剪定	
生産活動の実践				収穫・調製・出荷販売	

水が溜まりやすい農地

マコモ

マコモは農薬や化学肥料を一切使わずに栽培できるので、健康志向の人に喜ばれています。年2回葉を収穫しても、マコモダケの生長には影響しません。株分けすれば簡単に増やすことができます。また、イノシシやシカなどの獣害はほとんどありません。

	4	5	6	7	8	9	10	11	12
作業		苗準備 5月下旬まで定植						収穫	
水管理		浅水	深水	中干し	深水		適度に走り水		



マコモの葉は、お茶やパウダーなど食用になるほか、しめ縄やまくらなど様々な用途に使えます。

マコモダケは、天ぷらや炒め物、炊き込みご飯などに使えます。

ハス

花ハスのレンコンは一株3,000～5,000円と高価なので種子から培養してみましょう。まずはミニポットに10粒程度播種し小さなレンコンを育て、次の年に水田に定植していきます。

	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
1年目	ポットに播種				庭先で水管理			バケツなどに植え替え				
2年目								代かき・水田に定植			開花	



大賀ハス(オオガハス)



爪紅茶碗蓮(ツバメニチャワンバス)

ビオトープ

山際の比較的整備された場所

【ポイント】
年間を通して湛水
草刈りは高刈りで行う(例:7月上旬と8月中旬)
水面に樹木の枝などが垂れている箇所は深めの水深にする
水際の草を少し残しておく

【生きもの例】
両生類:モリアオガエル、アカガエル、シュレーゲルアオガエル、ツチガエル、セトウチサンショウウオ、アカハライモリ
昆虫類:オニヤンマ、アキアカネ、オオシオカラトンボ、コオイムシ、マツモムシ
その他:イチョウウキゴケ、オオタニシ、ササユリ



山際の放棄された場所

【ポイント】
年間を通して湛水
草刈りは年数回高刈りで行う(例:7月上旬と8月中旬)
湛水状態が悪い場合セイタカアワダチソウや樹木を取り除く
水面に樹木の枝などが垂れている箇所は深めの水深にする

【生きもの例】
両生類:モリアオガエル、トノサマガエル、ツチガエル、アカハライモリ、セトウチサンショウウオ
昆虫類:オニヤンマ、アキアカネ、コシマゲンゴロウ、ハイイロゲンゴロウ、ガムシ
その他:イチョウウキゴケ、オオタニシ



2 耕作放棄地解消の進め方

(1) 作業負担の少ない作物や適地に応じた作物を導入しましょう。

「水稻や黒豆などを栽培するには負担が大きい」といった場合や「栽培条件に適さない」などの場合は、花などの景観作物や栗など新たな作物を導入しましょう。(作物の導入事例参照)

○市の相談窓口 農都政策課 079-552-1114

(2) 新たな耕作者を探しましょう。

耕作ができなくなるまでに新たな耕作者を探しましょう。近所で見つからない場合は市のほか、地区ごとに配置されている農業委員や農地利用最適化推進委員、また集落の農政協力員に相談し、借り手を探してもらうこともできます。

○市の相談窓口 農都政策課 079-552-1114 農業委員会 079-552-6909

(3) 各種助成事業や相談窓口を活用し、集落や地域ぐるみで解消しましょう。

耕作放棄地を再生・活用を支援する助成制度や獣害対策の相談窓口があります。また、市内では202集落が多面的機能支払交付金を活用し、農地や農業用施設の維持、遊休農地の発生防止に取り組まれています。個人で手に負えないときは気軽に相談してみましょう。

○市の相談窓口 農都政策課 079-552-1114 農都整備課 079-552-4668
森づくり課 079-552-1117 農業委員会 079-552-6909

3 不作付け地や耕作放棄地を管理する上での留意点

(1) 畦畔の雑草対策として除草剤を使用するのは控えましょう。

- ・除草剤で根まで枯らすと、土砂が流亡しやすくなり、漏水や畔が壊れる原因になります。
- ・昆虫や土壌生物、小動物などが住めなくなり、生態系が悪くなります。
- ・畔の全体が茶色く枯れ果てた状態になり、地域の景観を損なう場合があります。

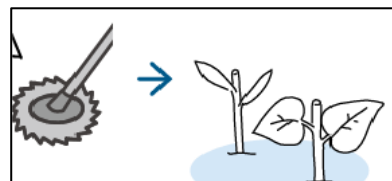
〈対策例〉草刈りの実施回数や刈り方を工夫しましょう

①目的や場所に応じた実施回数

営農に不可欠な田の畦畔は、適宜草刈りを行い、営農に影響の少ない高土手などは年1回から2回に回数を減らすなど、場所に応じた刈り方を行いましょう。

②米の品質向上、環境にも優しい「高刈り」

地面から5～10cmほどの高さで刈る「高刈り」は、カメムシが好むイネ科植物の繁茂を抑え、斑点米被害を低減させる効果が期待されます。



斑点米カメムシ類の増殖を防ぐ「高刈り」

(2) 防草シートで農地の全面を覆うのは控えましょう。

農地全体を防草シートで覆うと、一見「雑草対策として完璧」に思えますが、実は農業的にも環境的にも影響がでやすくなります。

- ・通気性や透水性が落ちるため、土壌中の微生物や昆虫の活動が低下し、土壌の健全性が損なわれます。
- ・土壌生物や小動物の生息環境を奪い、生態系に影響が出ます。
- ・破れた部分から雑草が生えるほか、廃棄時に大きな負担が生じ管理コストが増えます。



〈対策例〉草生栽培など「土を活かす」方法で対策しましょう。

クローバーやヘアリーベッチ、コスモス、ヒマワリ、ナバナなどを栽培しましょう。

ヘアリーベッチによる土づくり